



赤山遺跡の発掘調査

今回沼の丘陵、通称赤山に発見された遺跡は、今からおよそ二千年前の弥生期の堅穴(たてあな)住居跡で、現在千葉県文化財保護委員会の平野元三郎先生を中心とし、地主佐久間万吉氏のご協力を得て発掘調査中であり、今までに出土した主なものに高坏(たかづき)...

本県最初の二千年前の『漁業専従者』住居跡



利な割れ方を特徴をもっている。金銀器のなかつた原始時代には最も便利な道具として使われたものである。更に興味深いことは、この黒曜石は關東地方でも伊豆半島の一部にしか発見されませんので、数千年前からすでに原始的な丸木船を用いて房州と伊豆との交流が盛んであったことが考えられます。この外赤山遺跡には住居跡の中心部と思はれる場所に、当時の爐が...

発見されてはいますので、将来二千年前の住居を復元する事にもなれば大参考となりません。なおこの赤山を中心とした宮城の丘陵から、四千年前の縄文中期の土器等が出土してありますので、安房の地でも古くから人が生活していた場所の一つである事が分ります。そしてこの外にも館山には実に重要な遺跡が沢山あり、大昔から私達の祖先が栄えに栄えながら、いかに努力して来たかをこの遺跡によつて知る事ができます。例え、

神戸の大塚山貝塚(縄文中期四、五千年前) 神戸の西黒土遺跡(縄文後期三、四千年前) 神戸の小塚山古墳(土師(はじ)七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百)

国民健康保険の 保険料算定方法

1. 基本賦課総額 ① 療養給付費所要見込額 一人当り年千五百三十三円を四月一日現在における被保険者数三八、五二〇人に乗じた額の(イ)は皆支払うので、式千參百拾六万九千七百八拾円と

2. 賦課基準割合及び料率 所得割額、資産割額、被保険者均等割額、世帯別平等割額の合算額で但しその額が一万円を超えるときは一万円とおさえてあります。

7千四百拾八円) ③ 世帯別平等割額については同総額の二一、五パーセント(三百三拾八万四千四百九拾二元) ④ 所得割については前記基準割合の所得割額を市税割額で除して得た百分の九十四

で除して得た四百拾円以上複雑な述べかたをしましたが、一人別の保険料の算出方法を、例として申し上げます。

次に所得割、資産割、世帯別平等割の算出方法を、例として申し上げます。

このようにして保険料が決定され、納付書がお届けされるのであります。国民健康保険は全戸加入り助け合つたりして、病気がなつたとき少しの心配もない明るい館山市にしようではありませんか。

豪華な七夕祭り

館山の夏の名物の一つ、館山銀座七夕祭りが、今年も去る七日から三日間にわたつて、数万人の出入川を境とした、おり姫、ひこ星の二つの男女星が七月七日の晩に天の川で一年一度の逢瀬を喜びむという。ロマンチックな中国の伝説から来たものであり、当市の七夕祭りは月遅れで、納涼がてら避暑客や近郷近在の人達を魅せようと始めたもので、本年度第七回目を迎える。

本年第二回目の 母子福祉資金貸付

三十一年度第二回目の母子福祉資金(修学、修業を除く)の受付が始まり、今日二十日までに切に切に、この母子福祉資金を借りられる人は、

1. 二十歳未満の子供を抱えた母子世帯 2. 父母のない児童等が下表による貸付を受けられることになり、その際、該当者で資金を借りたい方は、市福祉事務所の母子相談員(後藤ゆき)迄申し込んで下さい。

健康診断と 結核予防注射 本年度の定期健康診断と結核予防注射を下記表により全市にわたつて実施いたしますので、満六歳以上で学校、職場等で行つた者以外洩れなく受けられるようお願いいたします。

今月の税金 市民税第二期 八月三十一日まで

母子福祉資金の貸付金一覽表 table with columns: 資金種別, 貸付金額, 据置期間, 償還期間, 利率

結核予防注射日割表 table with columns: 日, 時, 場所

自衛官募集 陸上 海上 航空 採用人員 約一、一〇〇名